

特集2 高島市の未来を担う人材育成

高校生キャリアデザイン

今までに世界中が経験したことのないような人口減少と高齢化による私たちの生活への影響は、専門家にも予想不可能とされています。

これから社会に出て行く子どもたちには、新しい時代を生き抜く資質と能力が必要になります。それは学校や家庭だけで培われるものではありません。

子どもたちは、地域での実践や経験から深く学び、それを教科学習に結びつけることで、より自身の成長を加速させます。そうすることで、地域への深い理解や感謝の思いが郷土愛となり、その自信をばねに世界へとばたくことができます。

高島市を持続可能な地域とするためには、グローバルに考え、ローカルで活躍する「グローバル」な人材を育成することが必要と考えられています。

高校生キャリアデザイン研究会

今後の地域連携によるキャリア教育を推進するため、地域教育実践者や教育関係者たちによる研究会を平成28年度に立ち上げ、事業の必要性・あり方や目標・方針について研究を深めています。

▼アドバイザー
株式会社Prima Penguin
代表取締役 藤岡 慎一氏

▼研究員
地域教育実践者、市PTA関係者、高島市内事業者、市内学校関係者など



地域の「かつこいい」 大人に出会う

高島高校・安曇川高校の1年生を対象に、高島らしい働き方や暮らし方、グローバルで活躍する市内事業所などを知ることや、魅力的な大人から直接話を聞くことで、自身のキャリアデザインについて考える機会を創出しました。

平成28年度には、出版社の編集長をお招きし、編集の仕事やキャリアデザインについてのお話をさせていただきました。

その後、たかしま有機農法研究会の若手生産者による、高島で働くことや高島の将来について考えるパネルディスカッションと意見交換を行いました。



魅力的な職場を訪ね 学ぶことの意味を知る

平成28年度は、高島高校と市が協働で「高島での暮らしや働き方、生き方を知る」授業を実施。1年生の総合学習の時間を利用して、地元企業で働くことの意味についてお話を聞き、学ぶことの意味を考えました。

報告書の作成授業では、調査力・コミュニケーション力・まとめる力を養いました。

本年度も1月16日～30日の間に開催する予定をしています。市内事業者の皆さんのご協力をよろしくお願いします。



学習と学問の 違いを知る

生徒一人一人が自己のあり方を考え、主体的に進路を選択することができ、自己実現への確かな手応えを実感できるようにすることを目的に、安曇川高校普通科1・2年生を対象に県下で初めて、目の前にある社会のテーマと大学での学問にどのような関係があるのかを理解する「学問かるた」を使った、ワークショップを開催しました。



広い世界で経験を積んだ子どもたちが、未来の高島市を織りなしてくれるように

このような思いで、「地域連携による高校生キャリアデザイン事業」に取り組んでいます。

今後も市内小中学校との連携を深め、切れ目のない人材育成と高島市の担い手づくりに取り組んでいきます。

☎ 市民協働課
(25) 8526